

2021年8月24日

---

# 【オンライン】 個人投資家向け 会社説明会

---

 SUMITOMO CHEMICAL

(証券コード：4005)



# 本日の内容

**I** 会社概要

**II** 経営戦略

**III** 主要事業紹介

**IV** 持続可能な社会に向けた取り組み

**V** 株主の皆様との志の共有



社長

岩田 圭一

本社

東京本社(東京都中央区)

大阪本社(大阪府中央区)

開業

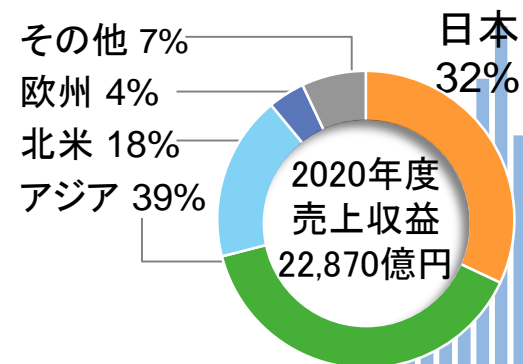
1915年

従業員

34,743人(2021年3月末)



## 地域別売上収益比率



関係会社

連結子会社 224社

持分法適用関連会社 31社(2021年3月末)

売上収益

22,870億円(2020年度実績)

コア営業利益

1,476億円(2020年度実績)

親会社の所有者  
に帰属する  
当期利益

460億円(2020年度実績)

1916 1920 1930 1940 1950 1960 1970 1980 1990 2000 2010 2020

(連単) 1978年度以降:連結 1977年以前:単独



医療用医薬品

ライフ  
サイエンス医薬品  
26%その他  
2%バルク  
ケミカル石油化学  
26%ポリエチレンなどの  
多様な石油化学製品2020年度  
売上収益

2兆2,870億円

エネルギー・  
機能材料  
11%健康・農業  
関連事業  
18%情報電子化学  
19%

農業用殺菌剤・殺虫剤



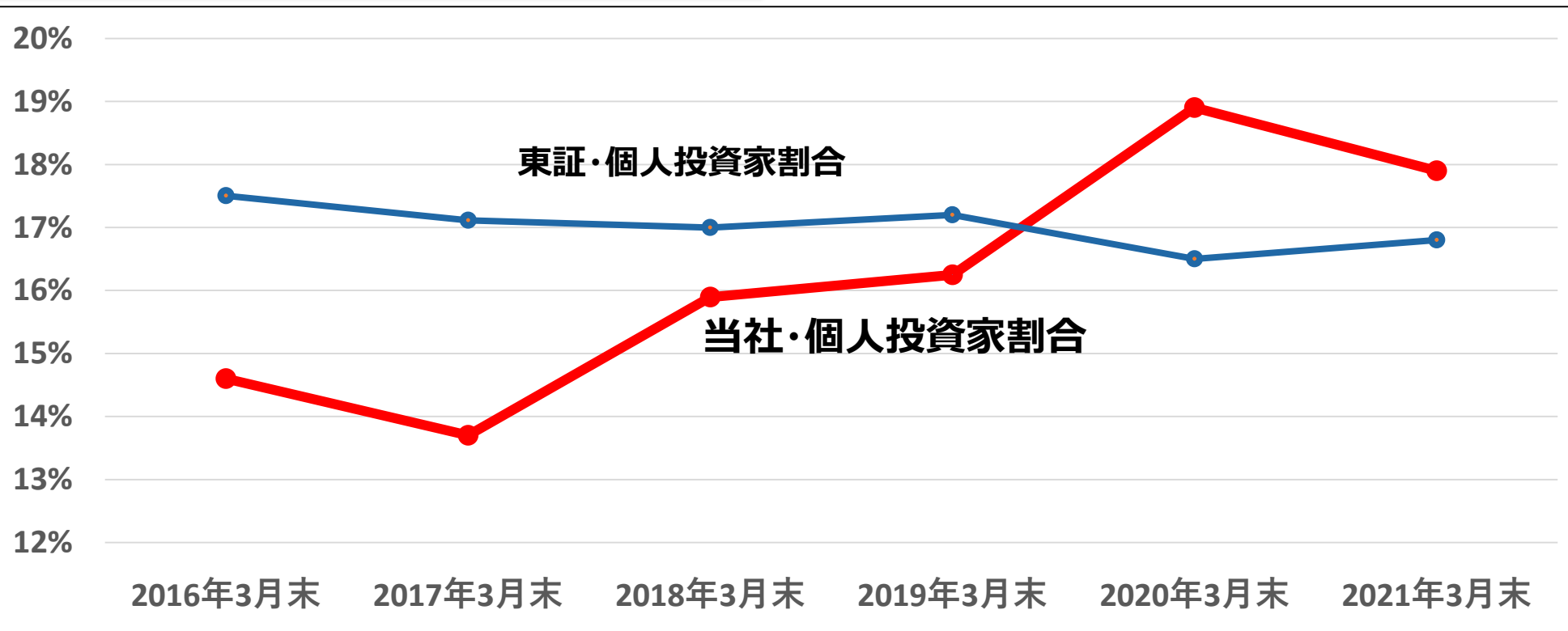
ディスプレイ関連部材

高機能材料



電池材料（セパレータ）

## 株主構成の変遷



## 当社個人株主の株主保有期間別分布（人数ベース）

データは2021年3月末現在

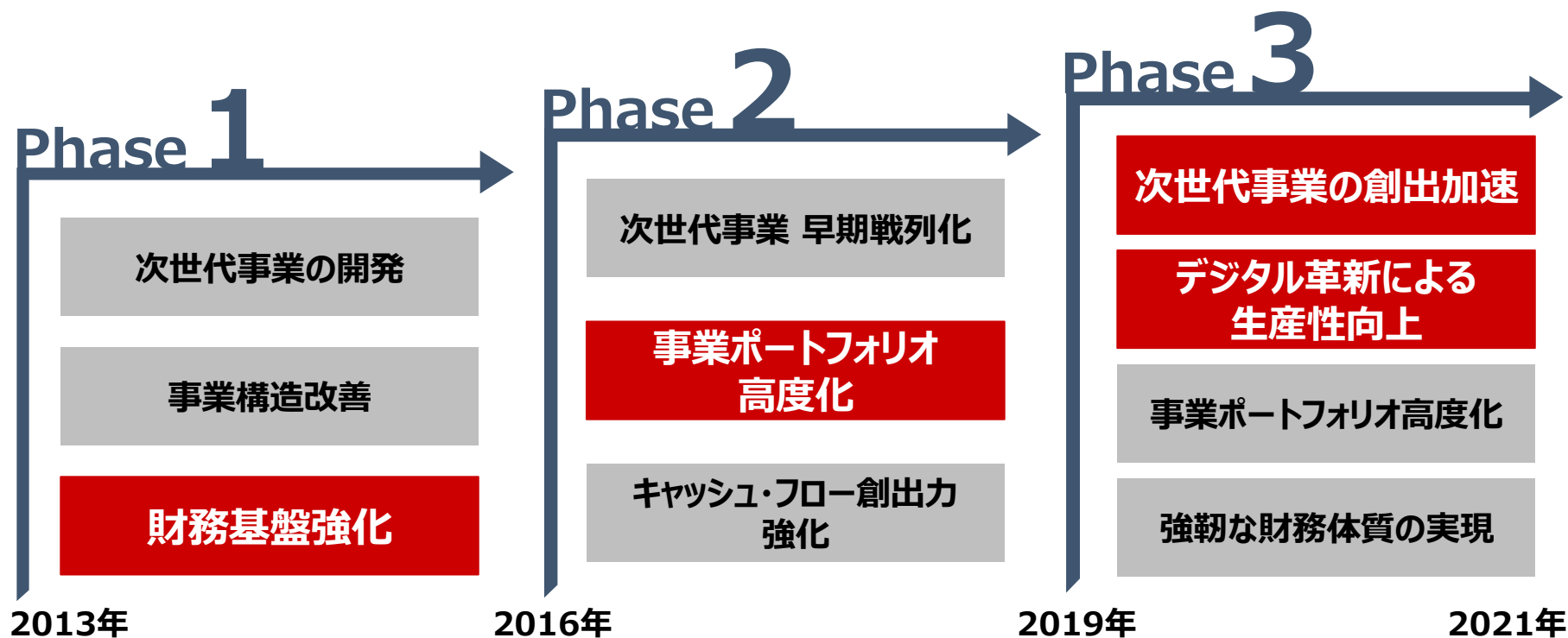
	3年未満	3年以上～10年未満	10年以上
割合	52%	13%	35%

# Change & Innovation

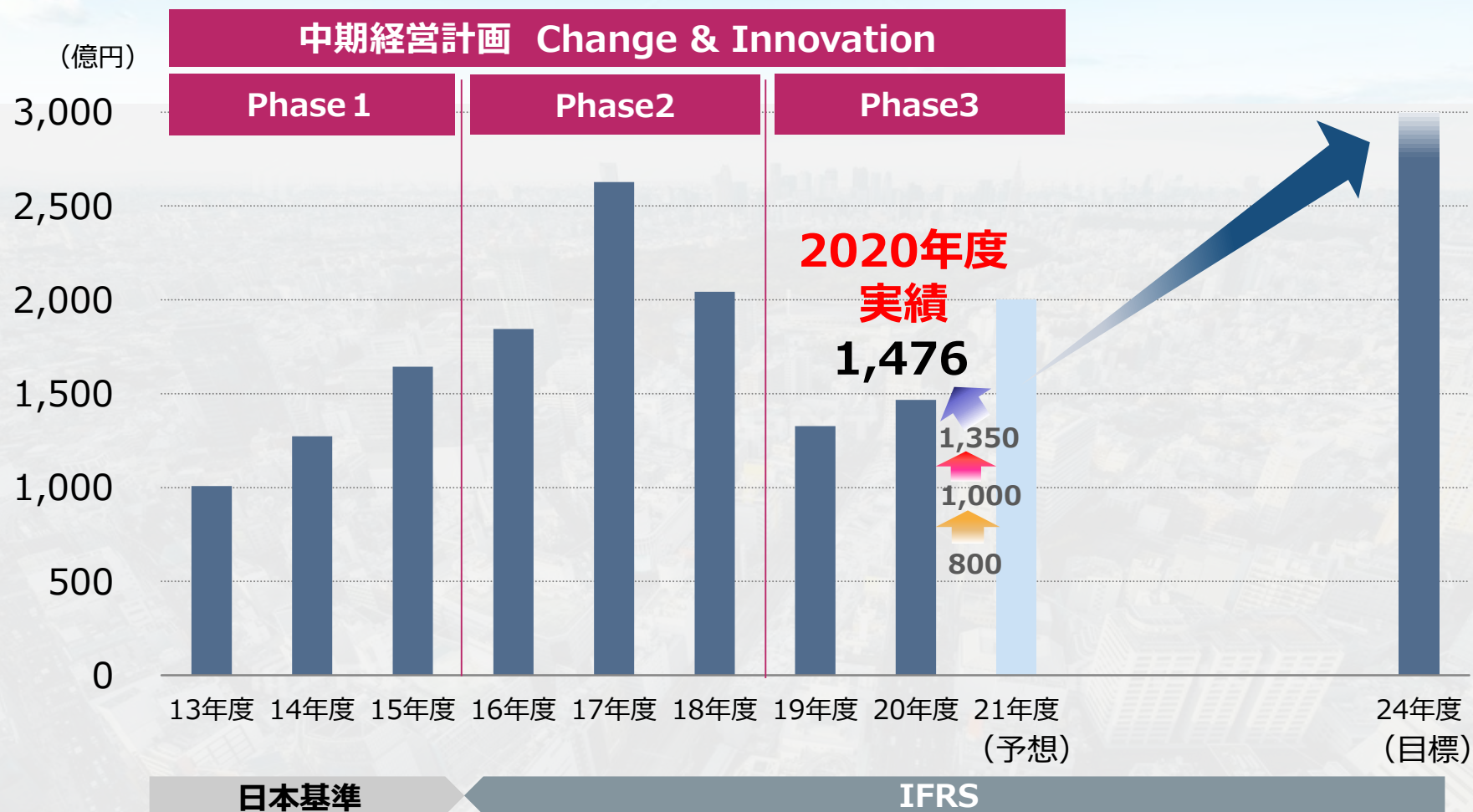
For the next hundredth anniversary

Create New Value

For a Sustainable Future



## コア営業利益

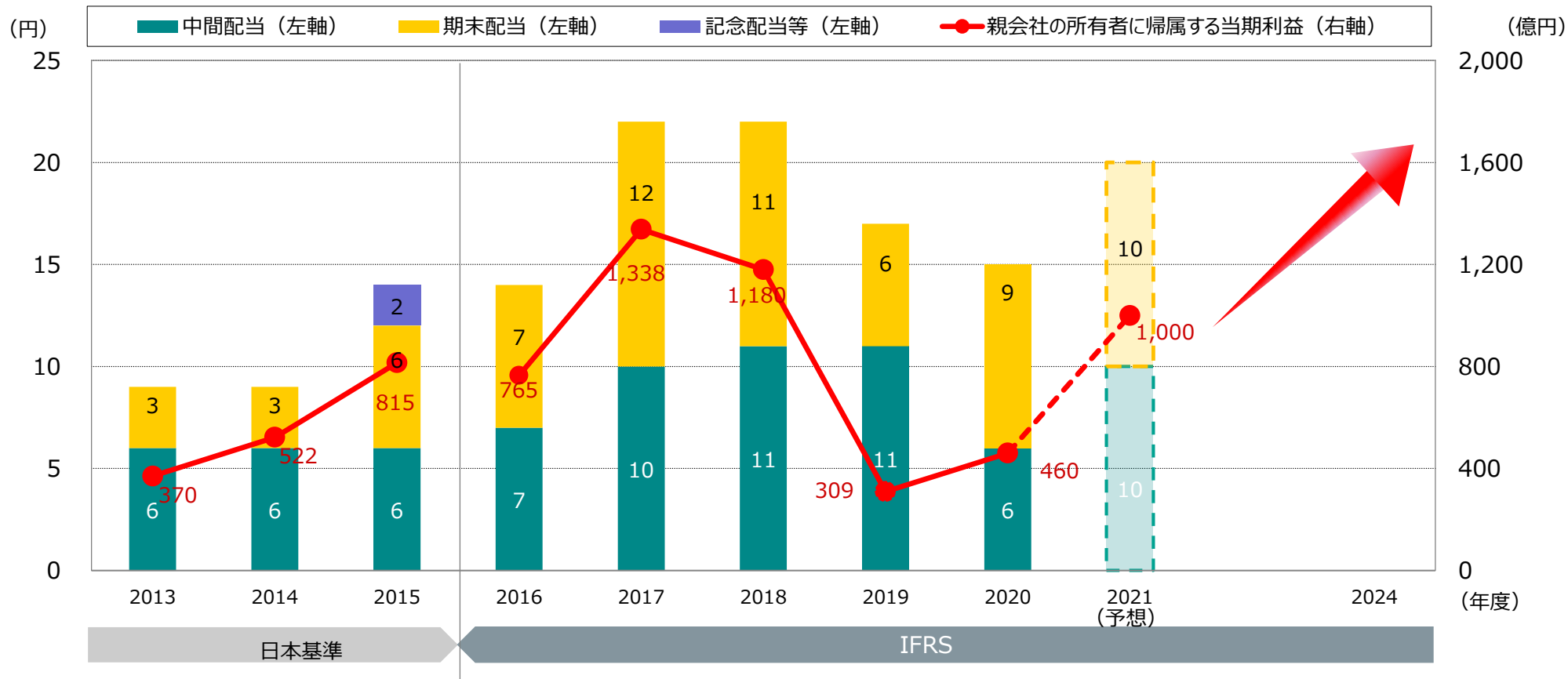


(単位：億円)

	2020年度 実績	2021年度 見通し (最新予想)	差異	差異要因
石油化学	-120	360	480	前期ペトロラービグ定修 コロナからの需要の回復
エネルギー・機能材料	203	190	-13	前期一時金あり コロナからの需要の回復
情報電子化学	397	400	3	好調な半導体材料、ディスプレイ 材料需要
健康・農業関連事業	315	380	65	農薬出荷堅調 メチオン市況上昇
医薬品	717	670	-47	新規剤に掛かる販管費増加
その他	-36	0	36	
<b>合計</b>	<b>1,476</b>	<b>2,000</b>	<b>524</b>	



株主還元を経営上の最重要課題の一つと考え、各期の業績、配当性向ならびに将来の事業展開に必要な内部留保の水準等を総合的に勘案し、**安定的な配当を継続することを基本**としております。中長期的には**配当性向30%程度**を安定して達成することを目指しております。



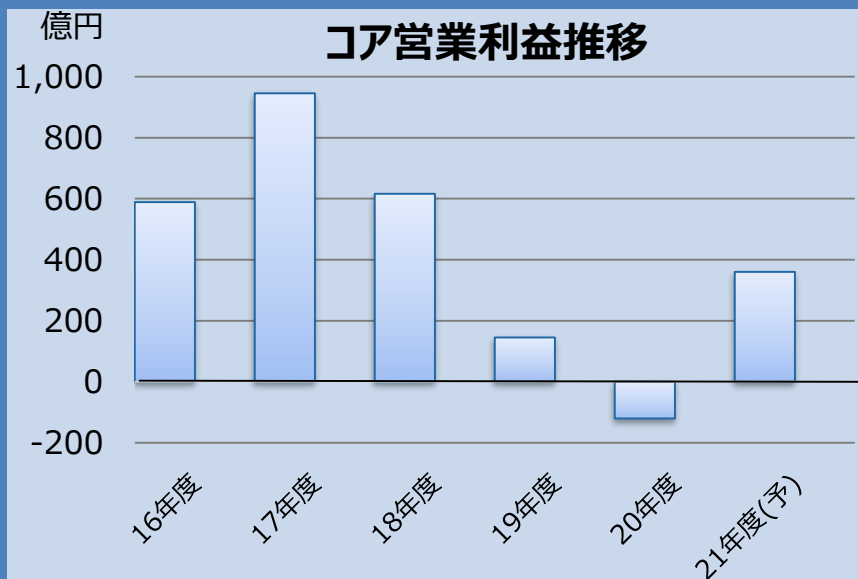
配当性向	40%	28%	28%	30%	27%	30%	90%	53%	33%
------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

2013年4月1日を基準とした株価増減率  
(2013年4月4日、日銀が「量的・質的金融緩和」の導入を決定)



## 石油化学部門

石油化学品/無機薬品/合繊原料/有機薬品/  
合成樹脂/メタアクリル/合成樹脂加工製品 等



## 石油化学部門のグローバル展開

### 日本



マザー工場・マザー研究所として  
技術・製品・ノウハウの発信拠点

### シンガポール



優良顧客を有する  
高付加価値戦略の拠点

### サウジアラビア



安価原燃料による  
コスト競争力の高い収益拠点

## ライセンス事業の強化

### プロピレンオキサイド単産法

近年、韓国S-OIL社、タイPTTGC社、インドBPCL社等に対し、ライセンス実績増加中

### 塩酸酸化

受注済みの案件が順次稼働予定  
複数案件で交渉推進中

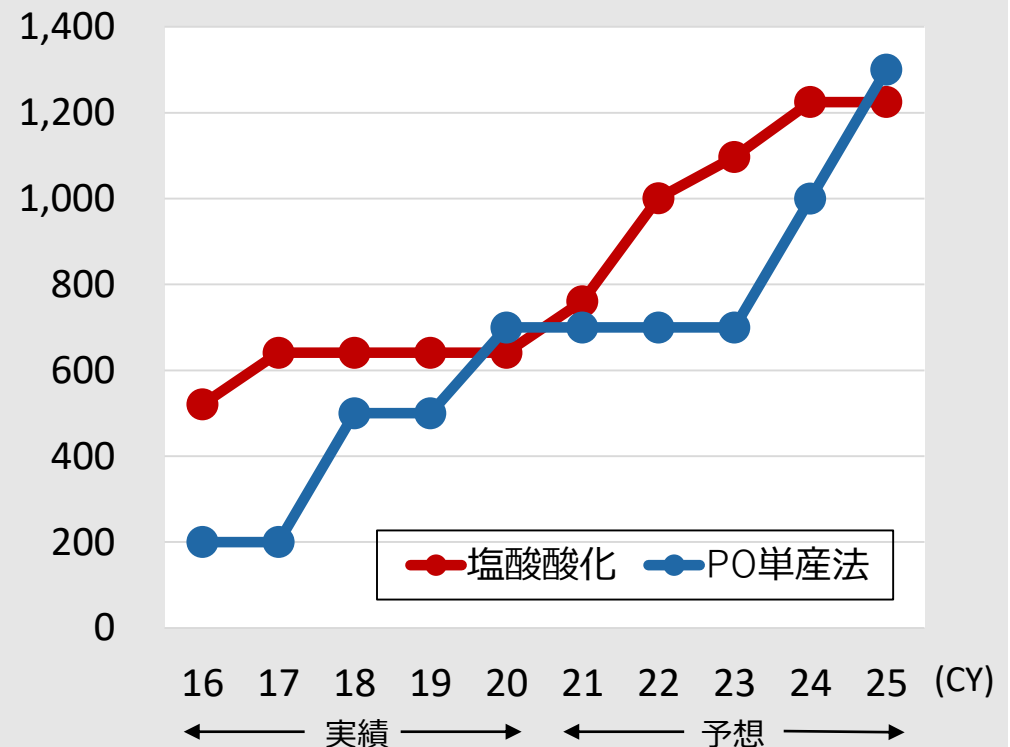
### ポリエチレン・ポリプロピレン

2020年度は高圧法PE製造技術について  
ロシアの大手石油会社にライセンス供与

### 気相法カプロラクタム

ライセンス候補先と協議中

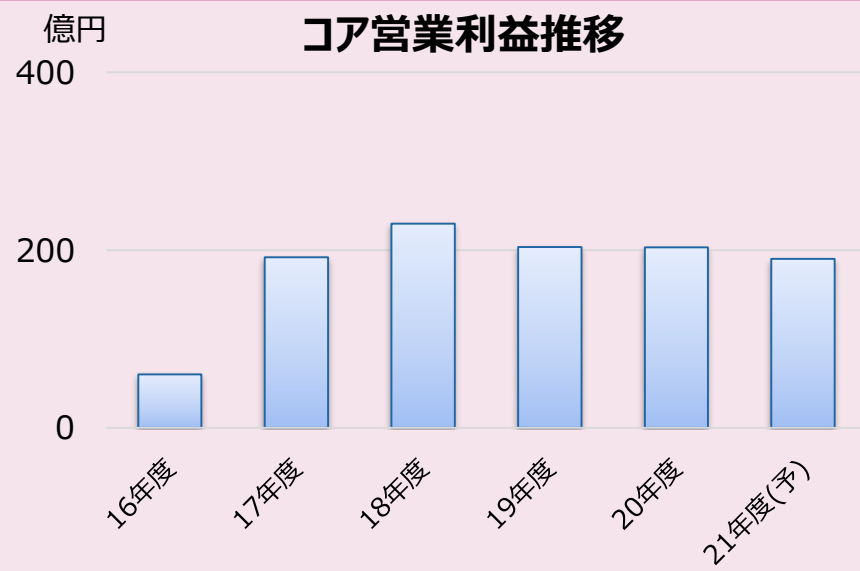
(KTA) 当社がライセンス供与した設備能力の推移



ライセンス供与および継続的な触媒販売により、安定的な収益を確保

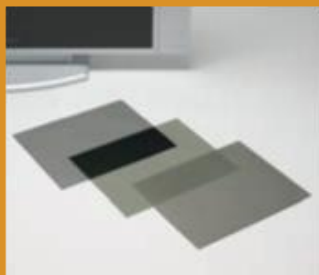
### エネルギー・機能材料部門

アルミナ製品/アルミニウム/化成品/添加剤/染料/  
合成ゴム/スーパーエンジニアリングプラスチック/  
電池部材等

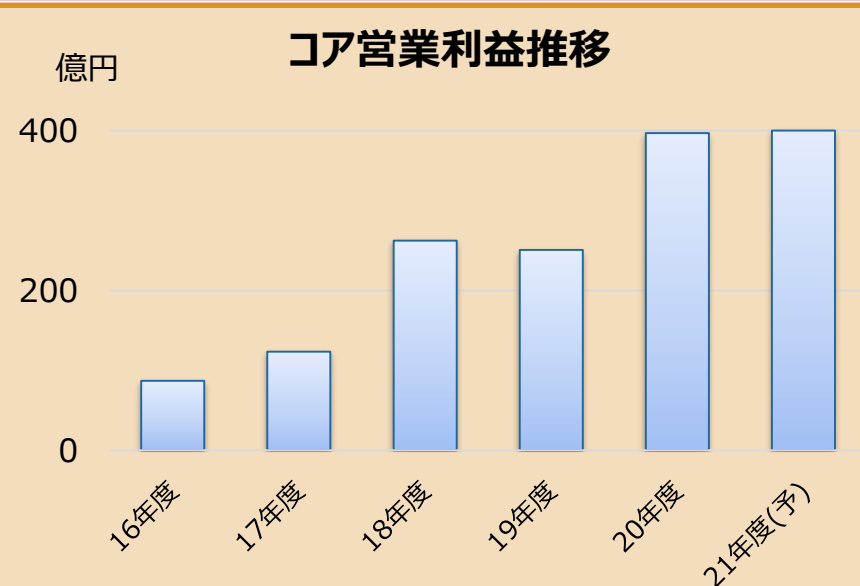


### 情報電子化学部門

光学製品/カラーフィルター/半導体プロセス材料/  
化合物半導体材料/タッチセンサーパネル等



世界シェアNo.1



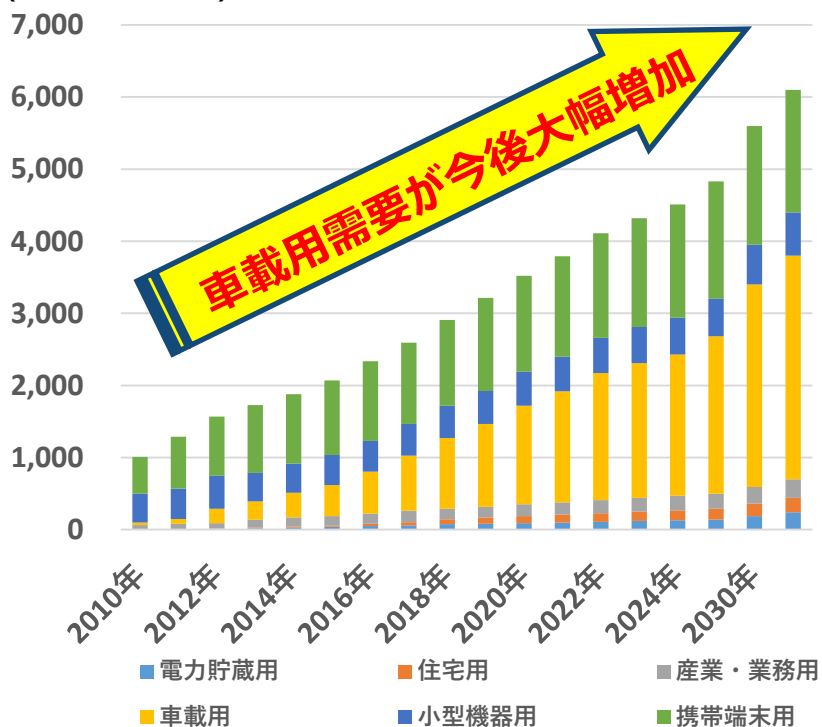
LIBトレンド

EV普及に伴うLiB市場拡大

EV航続距離延長に向けた電池容量拡大

リチウムイオン二次電池（LiB）用途動向

(単位：10億円)



アラミドセパレータの優位性

耐熱性

軽量

粉落ちの  
少なさ



耐久性

アラミド塗工セパレータにより  
Hi-Ni系電池においても  
安全性確保

に貢献

住友化学 セパレータ



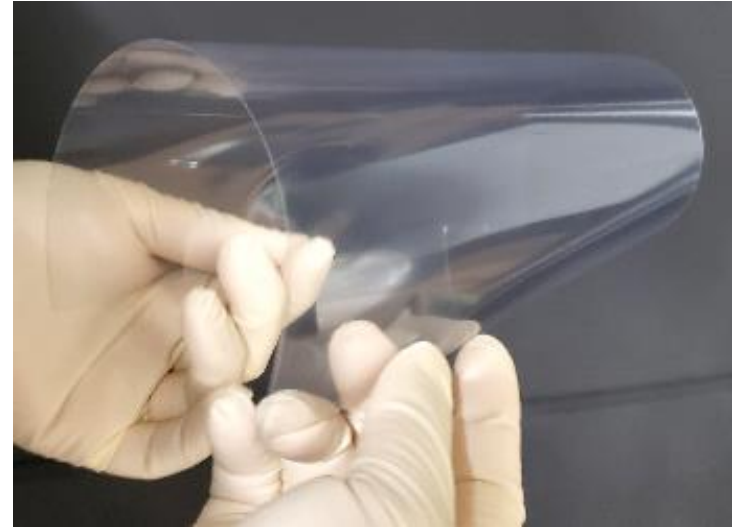
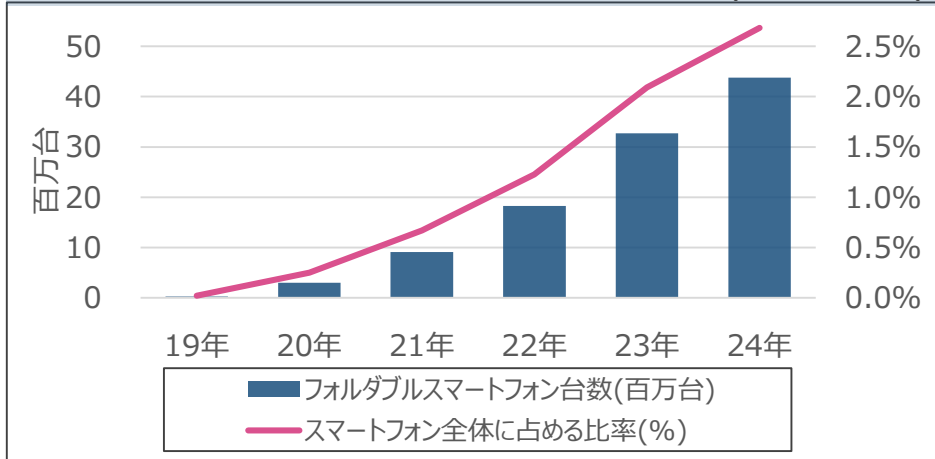
リチウムイオン二次電池



【2019年版リチウムイオン電池市場の実態と将来展望 株式会社富士経済】

### フォルダブルスマートフォン台数予測

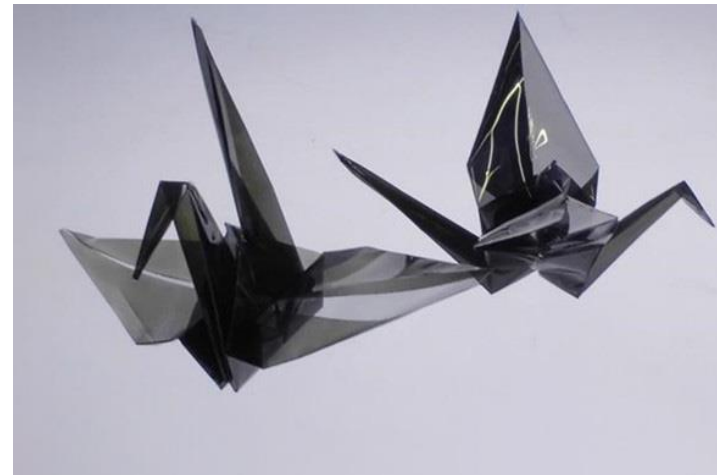
(出典: Omdia)



ウインドウフィルム

### フレキシブルディスプレイ部材

	当社材料	競合材料
カバーガラス/ フィルム	樹脂製 透明フィルム	超薄膜ガラス
偏光フィルム	液晶塗布型偏光子 液晶塗布型位相差	延伸/塗布型 PVA偏光子
タッチセンサー	フレキシブルタッチ センサー(Add-on)	オンセルタッチセンサー (パネルメーカー内製)
OLEDパネル		



折り曲げられる光学機能性フィルムで作成した折り鶴

フォトレジスト

プロセスケミカル

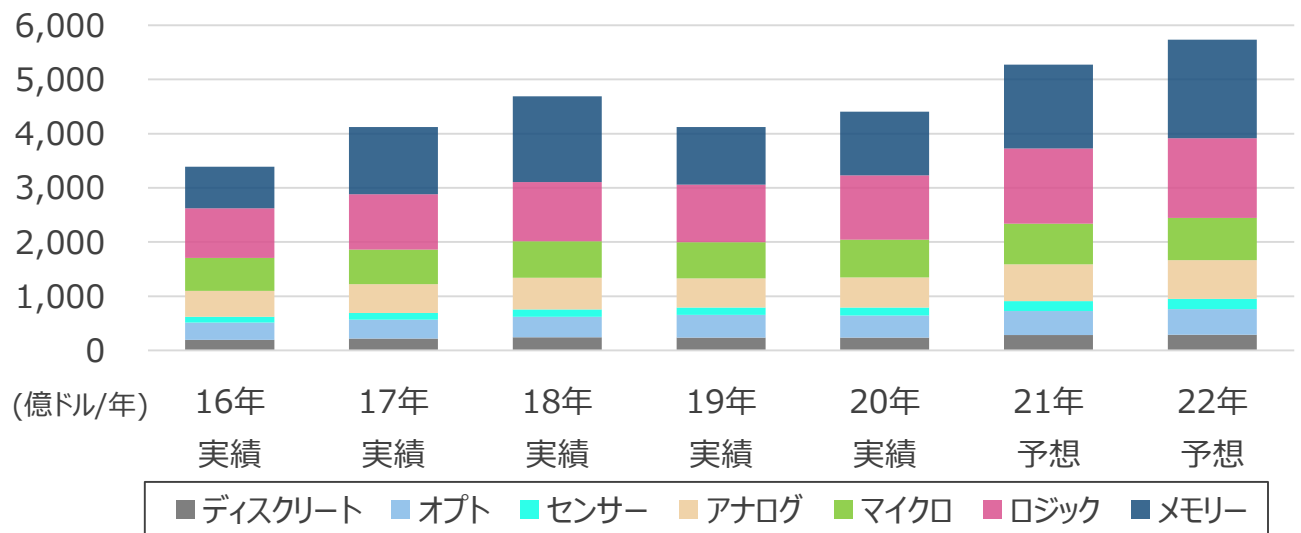


- ・ArFレジストでは高いシェア
- ・最先端（EUV）レジストの増強、開発評価体制の整備を決定（2022年～）



- ・2019年に、中国2拠点で新プラントがスタート
- ・日本、韓国、中国の3拠点での強固な安定供給体制

半導体市場



(出典: WSTS「2021年春季半導体市場予測」より)

年平均成長率 (CAGR)

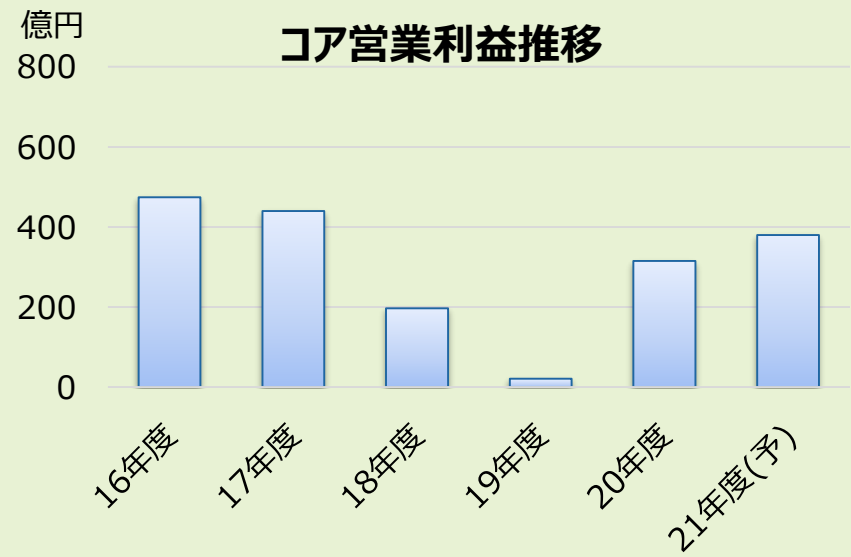


5GやDXの進展に伴い需要は拡大



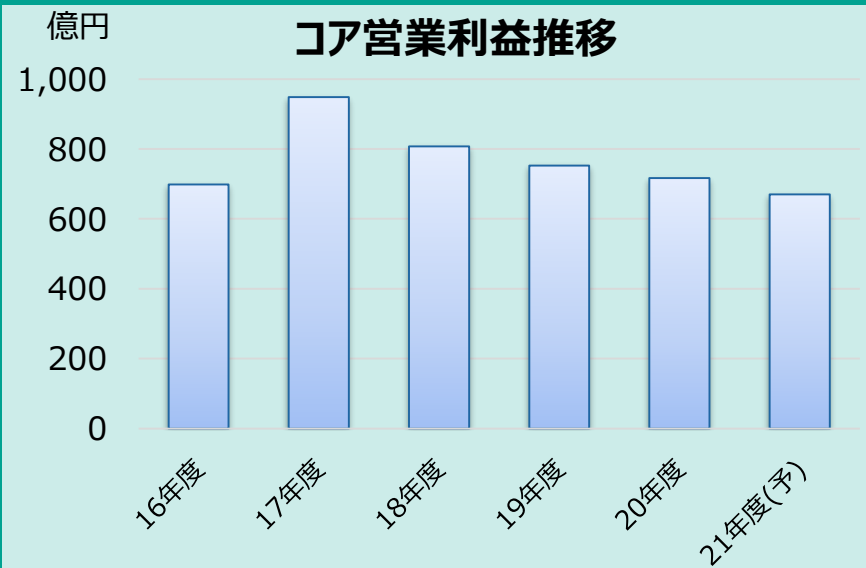
## 健康・農業関連事業部門

農薬/肥料/農業資材/家庭用・防疫用殺虫剤/  
熱帯感染症対策事業関連製品/飼料添加物/  
医薬化学品等

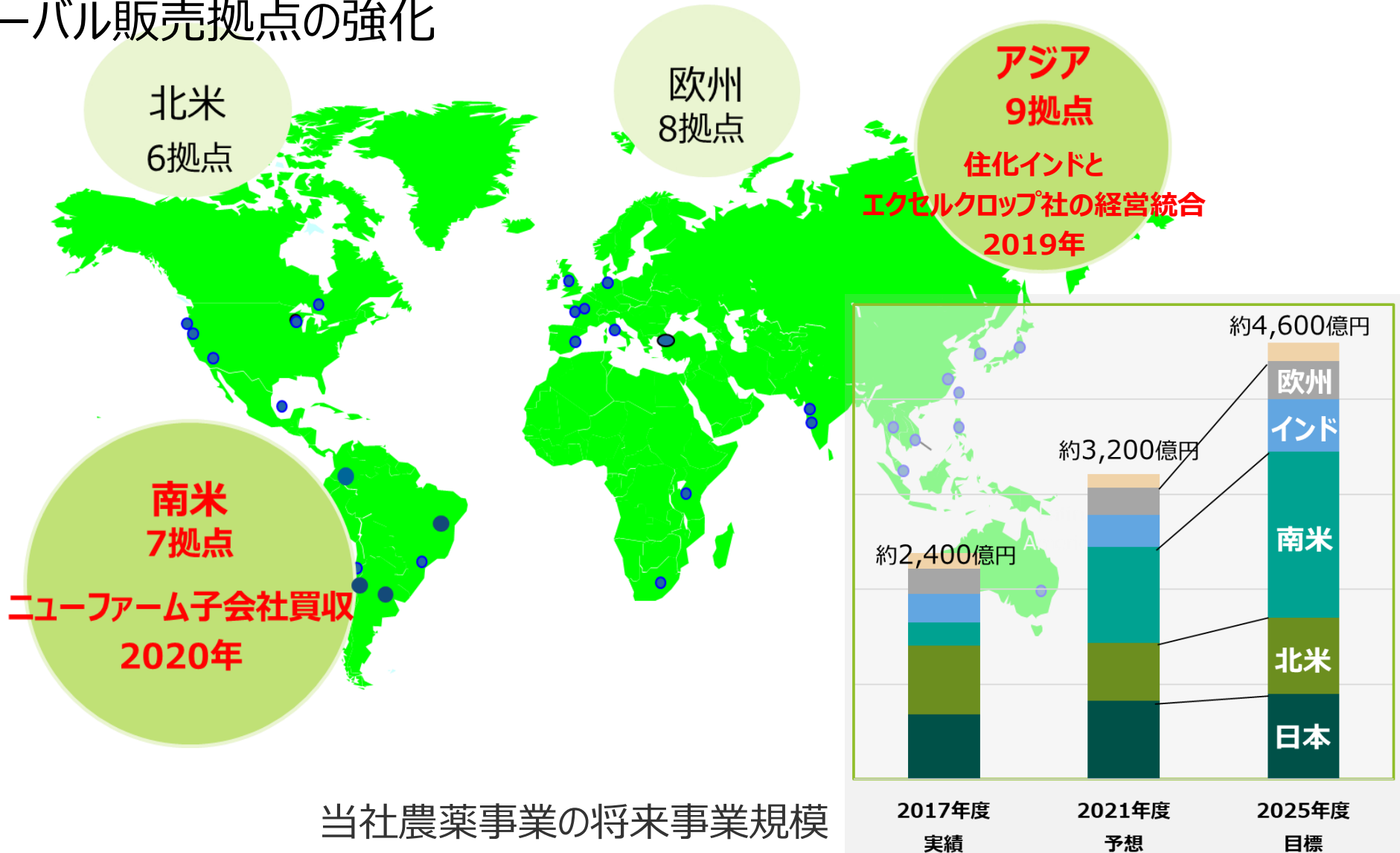


## 医薬品部門

医療用医薬品/放射性診断薬等



グローバル販売拠点の強化



当社農薬事業の将来事業規模

- ・人口増加による食糧需要増加
- ・サステナブルな農業意識の高まり
- ・需要家の安全・安心/品質要求

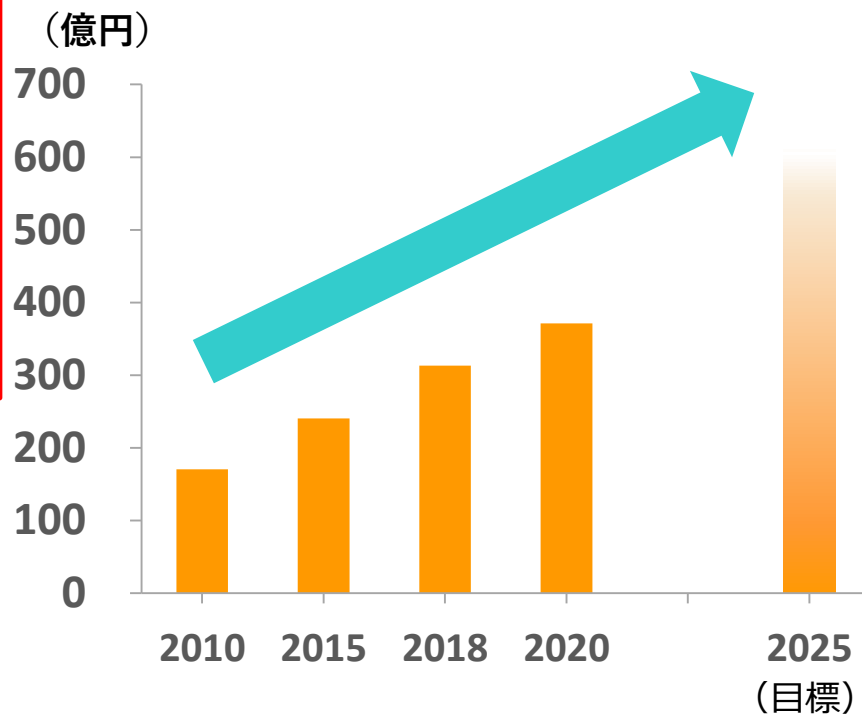


**バイオリショナル（天然物由来）  
製品への期待**

事業規模比較

	市場規模	成長率
化学農薬	600億ドル	2.1%
<b>バイオリショナル</b>	<b>64億ドル</b>	<b>10-15%</b>

当社バイオリショナル事業売上推移



主なバイオリショナル製品紹介

**微生物  
農業資材**

作物の土中の水分・養分の効率的な吸収を促進する有用微生物（菌根菌）

**植物生長  
調整剤**

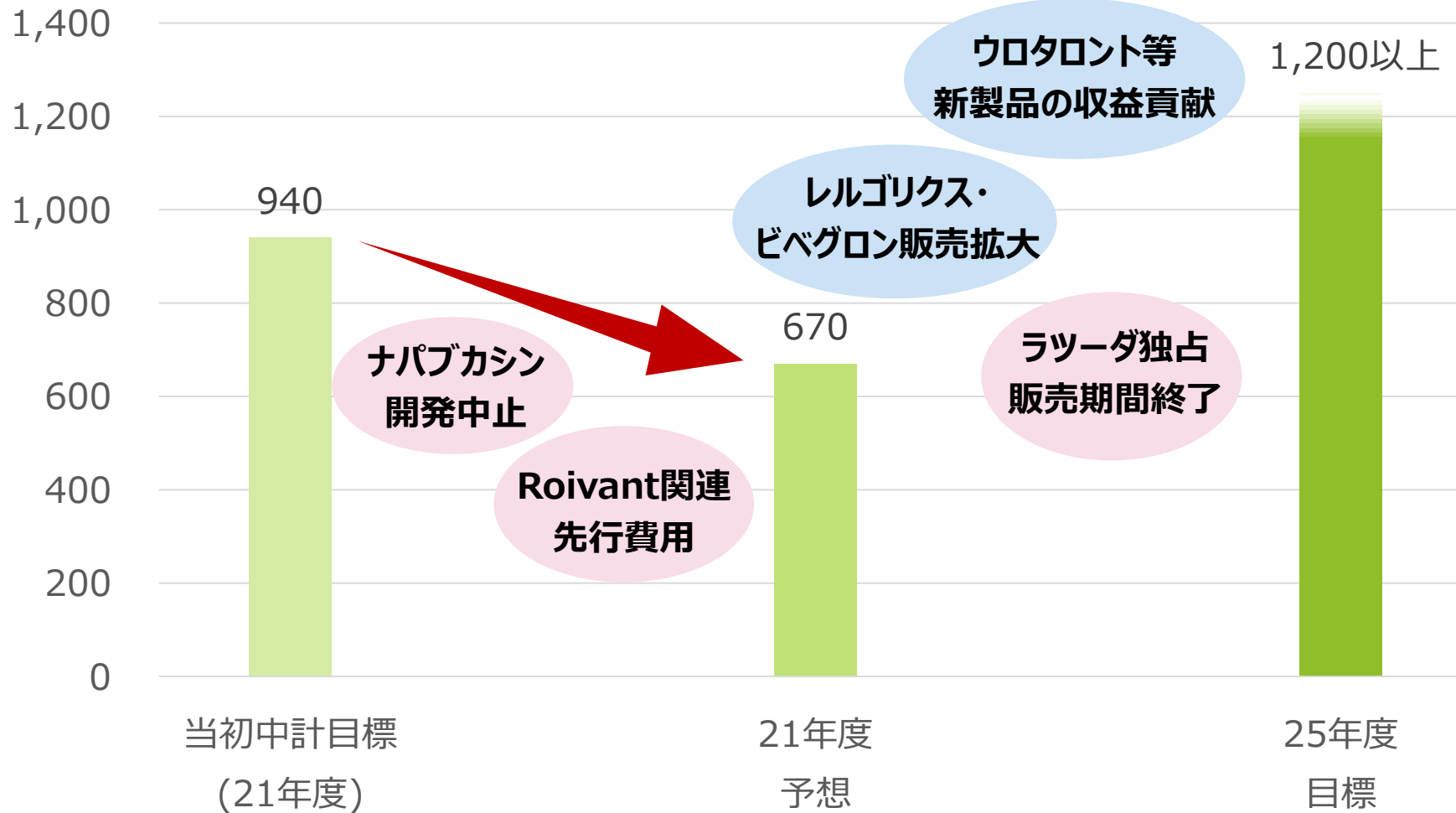
作物の収量、品質の改善に貢献する農薬

**微生物  
農薬**

天然の微生物由来の物質を利用した殺虫剤

## 期待する新製品の成功により長期的成長を実現

コア営業利益(億円)



## 獲得したパイプラインの進捗

	レルゴリクス	ビベグロン
進捗	<p>前立腺がん 米国 2021年1月上市済 欧州 2021年3月申請</p>  <p>子宮筋腫 2021年度上市予定 子宮内膜症 2022年度上市予定</p>	<p>過活動膀胱 米国 2021年4月上市済</p> 
戦略	<ul style="list-style-type: none"> <li>ファイザー社との提携による売上最大化</li> <li>サビオン社の販売基盤（流通）活用によるコストシナジーの追求</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>サビオン社の販売基盤（販売、流通）活用によるコストシナジーの追求</li> <li>外部提携による北米以外での収益最大化</li> </ul>

## 住友の事業精神

## 営業の要旨

## 第1条

わが住友の営業は信用を重んじ 确实を旨とし、  
もってその鞏固隆盛を期すべし。

## 第2条

わが住友の営業は時勢の変遷、理財の得失を計り、  
弛張興廃することあるべしといえども、  
いやしくも浮利にはしり 軽進すべからず。

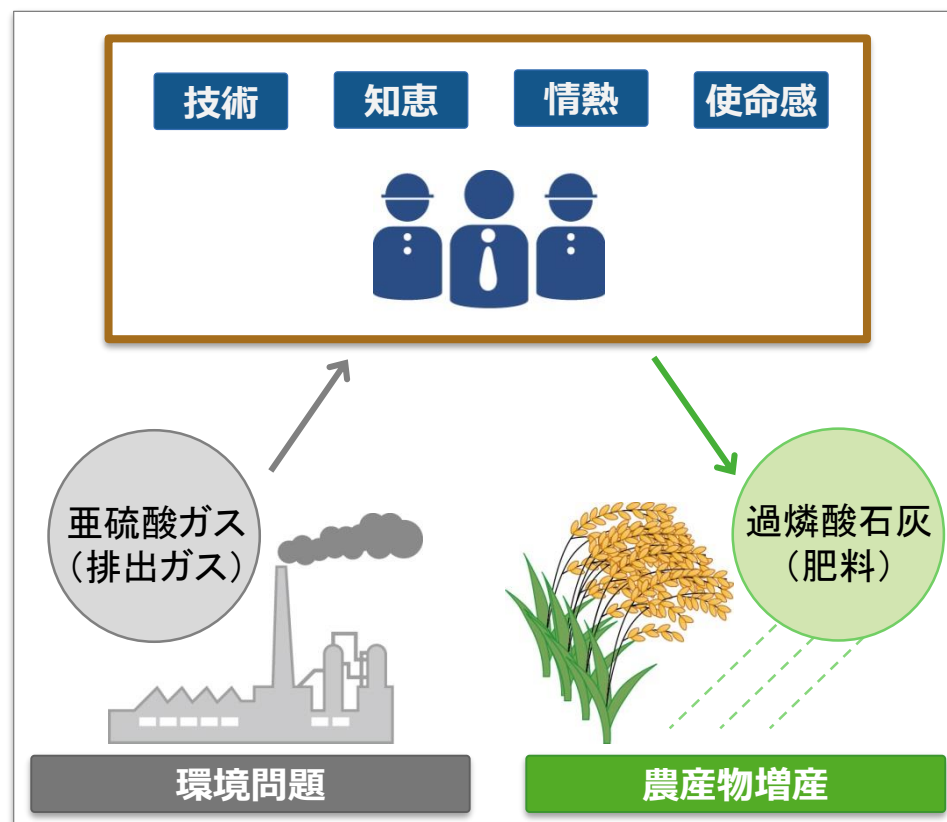
## 自利利他 公私一如

(じりりた こうしいちによ)

事業は自ら利益を得るものであるとともに、  
社会に対しても利益あるものでなければならない

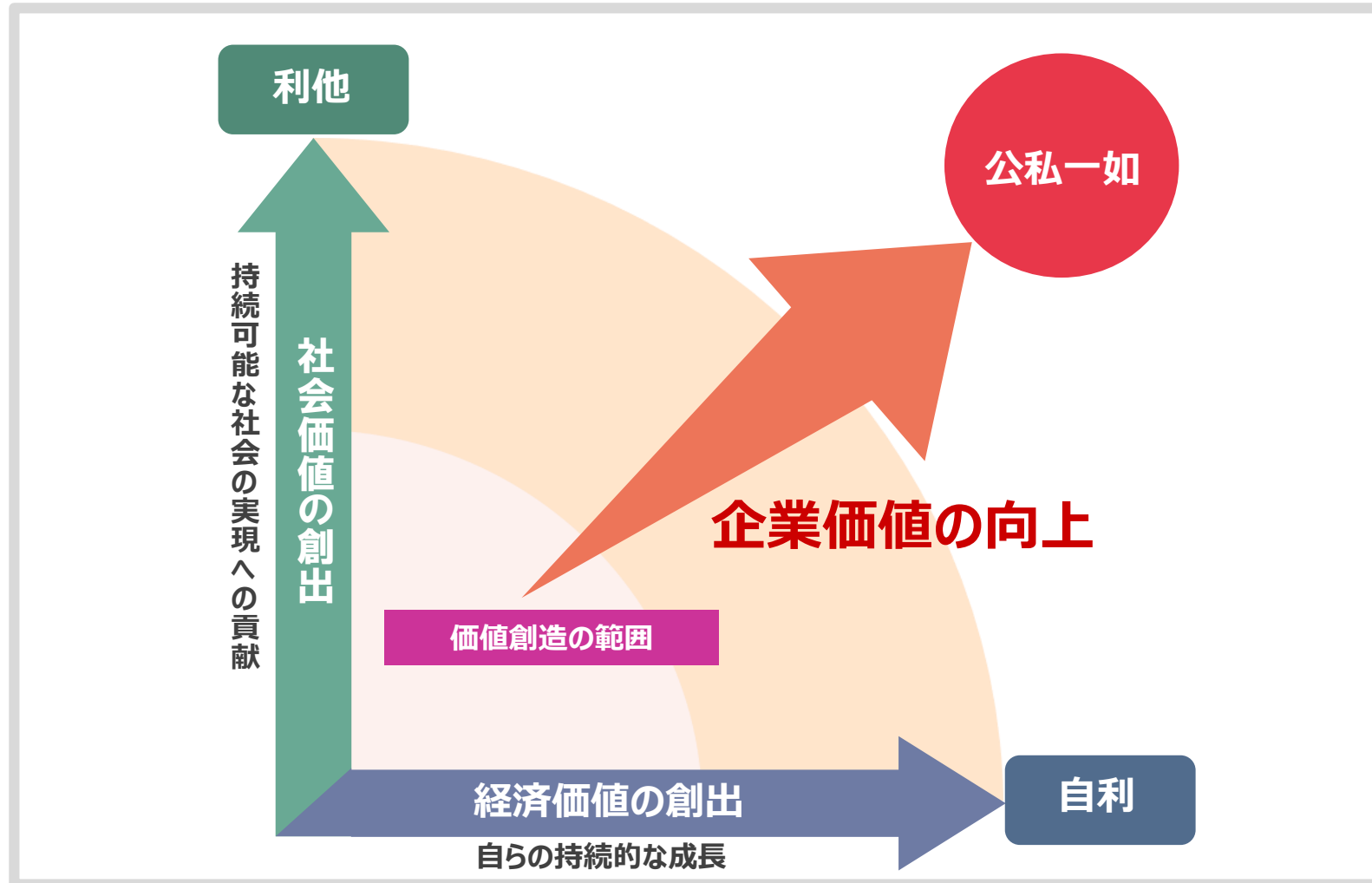
## 住友化学の始まり

1913年、銅の製錬の際に生じる有害な排出ガスから  
有益な肥料を製造し、煙害問題の解決に取り組み環  
境問題の克服と農産物の増産をともにはかることか  
ら誕生しました。

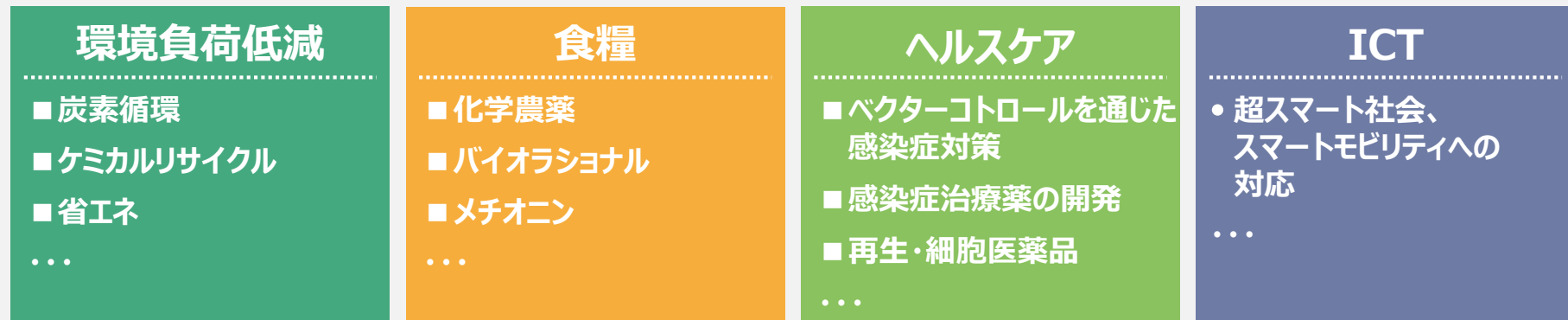


自利利他 公私一如

住友の事業は、住友自身を利するとともに、国家を利し、かつ社会を利するものでなければならない



## 当社グループの事業を通じた貢献（機会の獲得）



## Sumika Sustainable Solutions (SSS) 認定製品の普及

SSS認定製品の開発・普及を促進することで、持続可能な社会を構築するためのソリューションを提供

### KPI

**SSS**売上収益目標  
(2021年度) **5,600**億円  
(2019年度：4,798億円)

### 社会への貢献例

**SSS**認定製品による  
GHG排出削減への貢献 **6,200**万t

**自社の製品により持続可能な社会の構築に貢献**

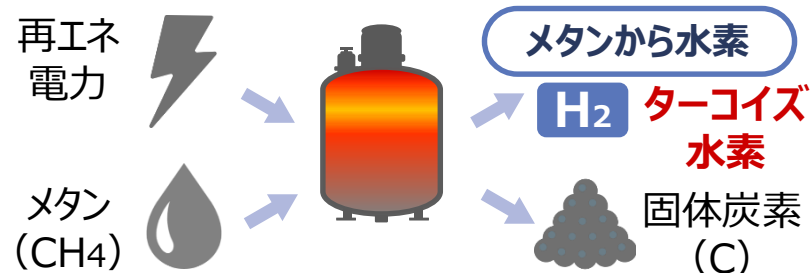


## イノベーション創出に向けた技術開発

## 高効率なエネルギーインフラ（Society 5.0） A



## 経済的な水素製造と利用（水素社会） B



## 炭素資源循環システム（循環経済）

## プラスチック利用の循環による脱石油化学



## カーボンネガティブ（ビヨンド・ゼロ） C

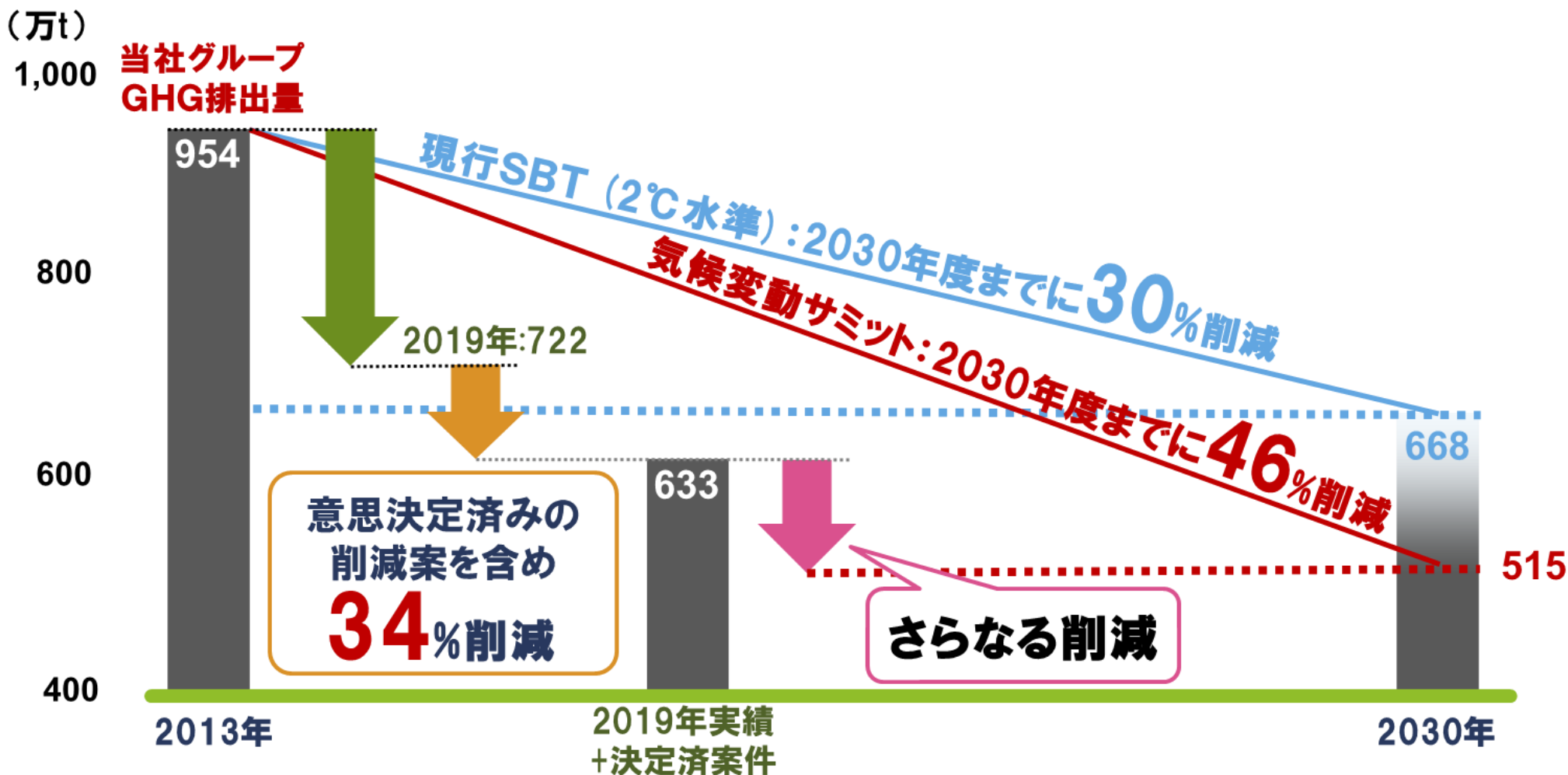


責務

自社GHG排出削減

貢献

社会のカーボンニュートラル実現



燃料転換による温室効果ガス (CO<sub>2</sub>) 排出削減例

高効率ガスタービン発電機の導入

既存ボイラー等の一部廃止

燃料転換

石炭/石油コークス/重油からLNGに変更 **CO<sub>2</sub>排出削減**

熱効率UP

ガスタービンの高温排気ガスを使用したスチーム供給

	愛媛地区	千葉地区
燃料	石炭・重油 ▶ LNG	石油コークス ▶ LNG
CO <sub>2</sub> 削減量	65万トン/年	24万トン/年



愛媛工場敷地内に、国内最大級のLNGタンクを建設中

# 住友化学は「経済価値」「社会価値」を一体的に創出



**事業を通じて持続可能な社会の実現に貢献**

-ステークホルダーの皆様とこの志を共有-

# Creative Hybrid Chemistry



### 注意事項

本資料に掲載されている住友化学の現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち歴史的事実でないものは将来の業績等に関する見通しです。これらの情報は、現在入手可能な情報から得られた情報にもとづき算出したものであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。実際の業績等に重大な影響を与えうる重要な要因としては、住友化学の事業領域をとりまく経済情勢、市場における住友化学の製品に対する需要動向、競争激化による価格下落圧力、激しい競争にさらされた市場において住友化学が引き続き顧客に受け入れられる製品を提供できる能力、為替レートの変動などがあります。但し、業績に影響を与えうる要素はこれらに限定されるものではありません。